

実施計画に係る事業進捗状況

令和5年1月31日

滋賀県 流域政策局

長浜土木事務所木之本支所

実施内容について（滋賀県）R4.12月末現在

- **①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備**
 - ・ 拡幅工事に必要な道路整備工事を水資源機構へ施工委託 **【実施中】**
 - ・ 施工委託区間内の橋梁整備 **【実施中】**
- **①-2 県道中河内木之本線（道路補修）**
 - ・ 雪で変形した歩道用転落防止柵の補修 **【実施中】**
 - ・ 破損している歩車道境界ブロックの補修 **【完了】**
 - ・ 消雪水の道路排水対策（下丹生地先） **【実施中】**
- **④-1 高時川の河川改良**
 - ・ 河川改良に向けた護岸工事（菅並地先） **【実施中】**
- **④-2 高時川の維持管理**
 - ・ 護岸補修工事（中河内） **【実施中】**
 - ・ 堆積土砂の撤去（浚渫）（中河内他） **【実施中】**
 - ・ R4年8月豪雨災害による濁水への対応 **【実施中】**
- **⑤-1 瀬切れ対策（魚類の一時避難場所及びみお筋の確保）**
 - ・ 水制工の効果検証（モニタリング 湖北高田町地先） **【実施中】**
- **⑪-5 自然保護地を活用したエコツーリズムの実施 **【実施中】****
- **⑪-7 エコツアーの歩道整備 **【実施中】****
- **⑭-2 残存山林の寄付引き受け・維持管理 **【実施中】****
- **⑭-3 買収済み用地の引継ぎ・維持管理 **【実施中】****
- **⑭-5 林道横山岳線の整備**
 - ・ 余呉工区の林道整備（菅並地先） **【実施中】**

①-1 工事用道路として利用した

県道中河内木之本線の整備

水資源機構が実施する現県道の原形復旧・機能回復工事にあわせて拡幅工事を水資源機構に委託

位置図



①-1 工事用道路として利用した

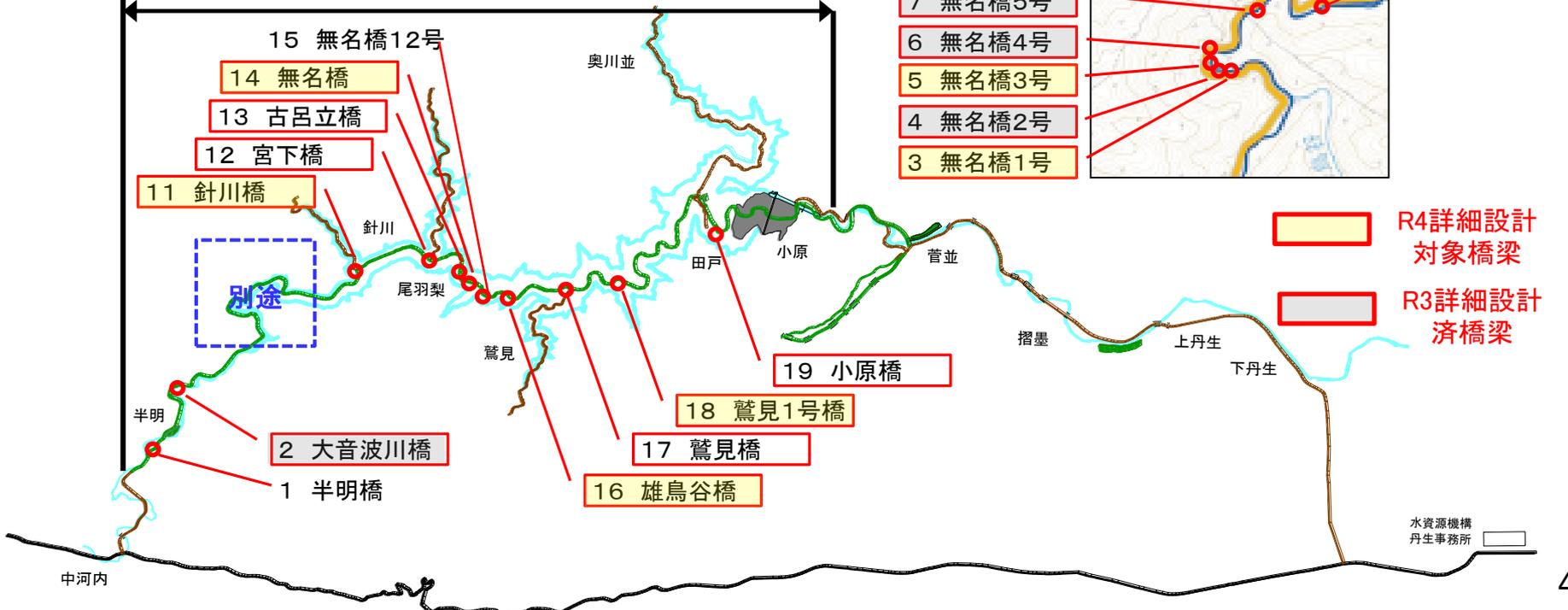
県道中河内木之本線の整備

施工委託区間内の橋梁整備

- 令和4年度
橋梁点検結果を踏まえ、6橋の詳細設計を実施

位置図

全体施工委託区間 L=13.5km

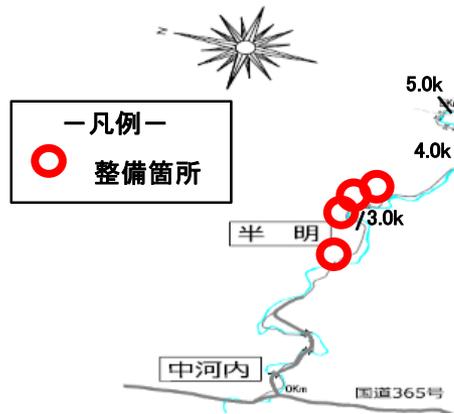


水資源機構 丹生事務所

①-1 工事用道路として利用した

県道中河内木之本線の整備

県道大音波川橋他改修工事
(令和4年8月豪雨による災害復旧工事と調整中)



—凡例—
○ 整備箇所

工事区間

工事内容(橋梁改修=4橋)			
・大音波川橋	1式	・無名橋2号	1式
・無名橋4号	1式	・無名橋5号	1式



無名橋4号

無名橋5号

大音波川橋



無名橋2号



①-2 県道中河内木之本線の道路補修（1）

【実施中】

（工期：H29年度～R8年度）

雪で変形した歩道用転落防止柵および破損している歩車道境界ブロックの補修



位置図



歩道用転落防止柵 L=113m(R3)
(耐雪型へ更新) L=106m(R4)

歩車道境界ブロック L=41m(R3)
(補修) L=49m(R4)

①ー2 県道中河内木之本線の道路補修（2）

消雪水の道路排水対策

【短期的対策】

- ・路肩拡幅により消雪水を高時川へ排水。引き続き経過観察とする。

【長期的対策】

- ・道路縦断の見直しなど、高時川の改修にあわせた抜本的な対策を検討する。

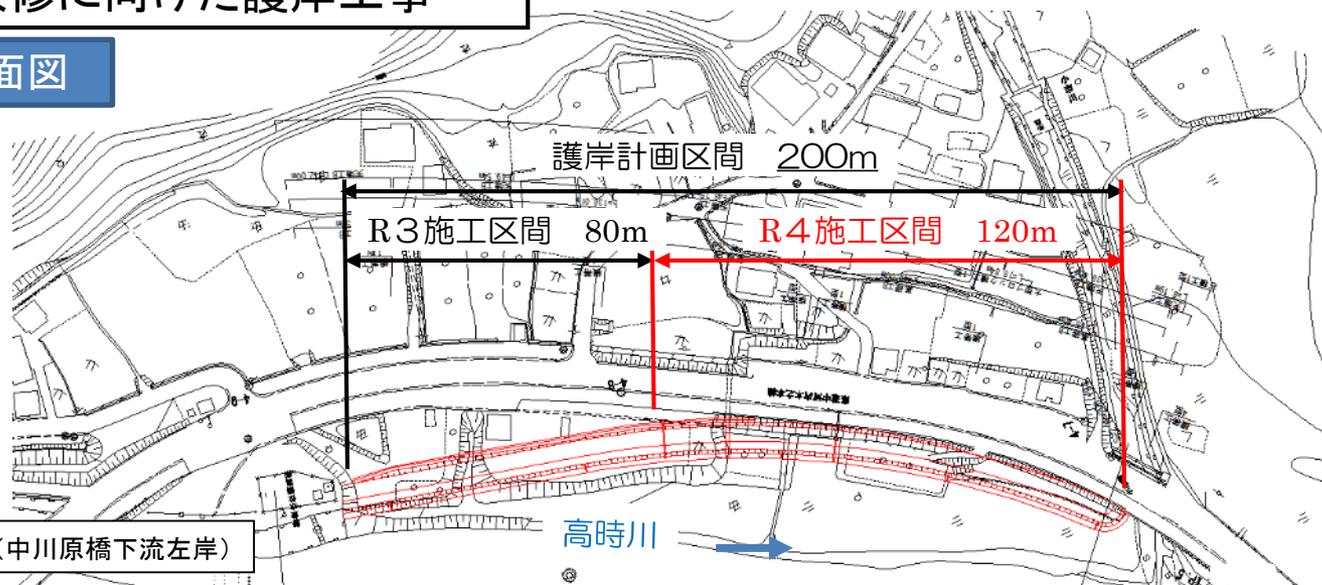


④-1 高時川の河川改良（1）

（工期： H29年度～）

河川改修に向けた護岸工事

計画平面図



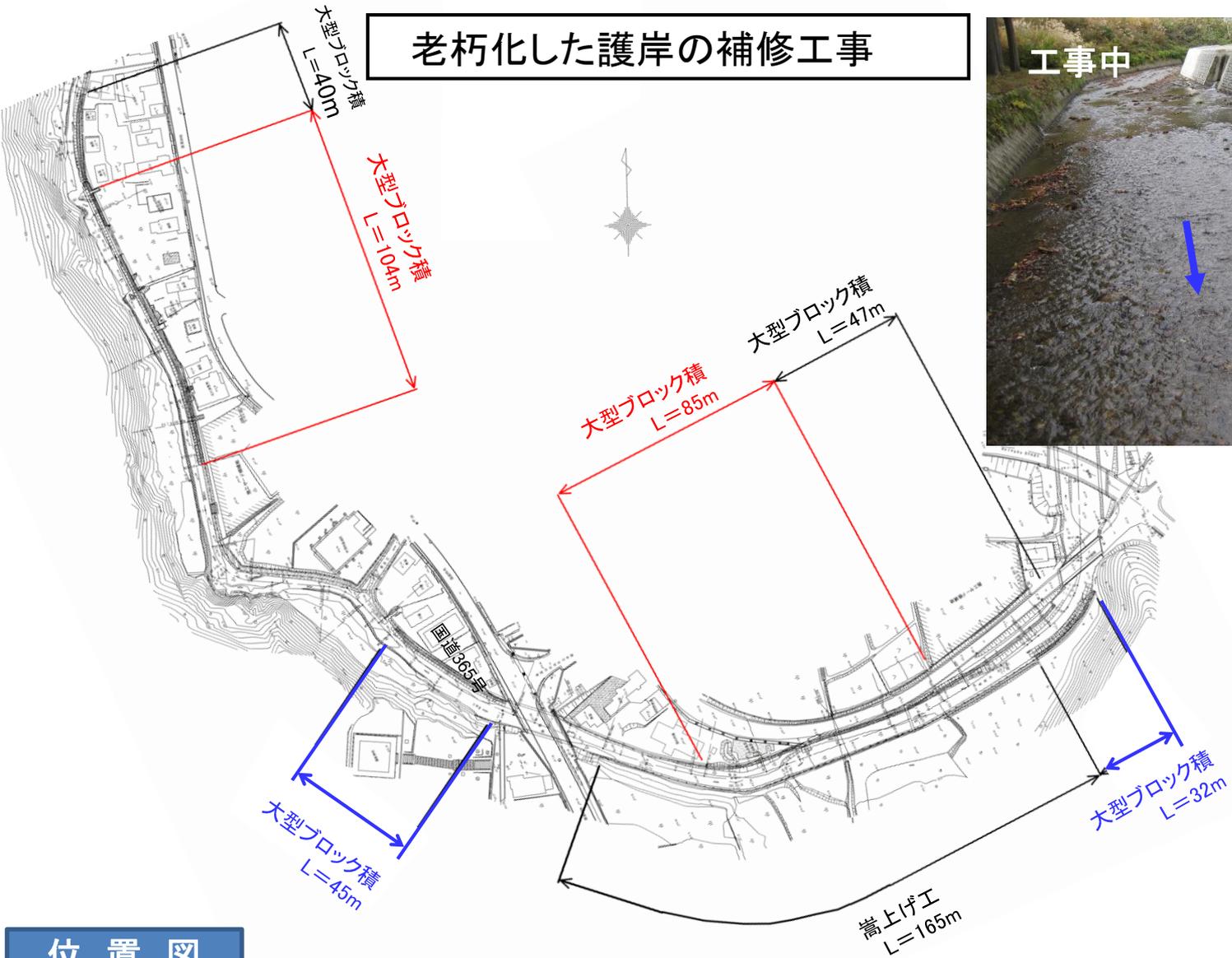
菅並 (中川原橋下流左岸)



④-2 高時川の維持管理（1）

（工期：R元年度～R5年度末予定）

老朽化した護岸の補修工事



位置図

④-2 高時川等の維持管理（2）

（工期：H29年度～）

河川の維持管理 高時川(中河内)、摺墨川(上丹生) 堆積土砂の撤去 V=8,600m³(R4)

位置図



R4.8豪雨



④ー2 高時川等の維持管理（3）

R4年8月豪雨災害による濁水への対応（R4～5）

高時川濁水対策連絡調整会議の設置（R4.10）

（構成員）

- ・県の森林保全課、流域政策局水源地域対策室、琵琶湖保全再生課、水産課

高時川濁水調査の実施（R4.11～R5.10）

（調査の内容）

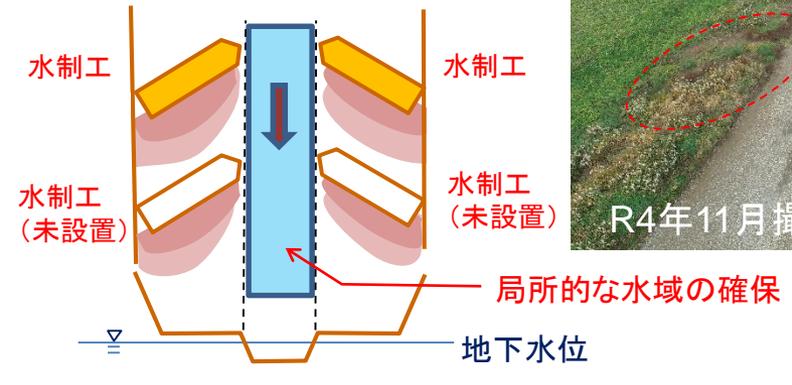
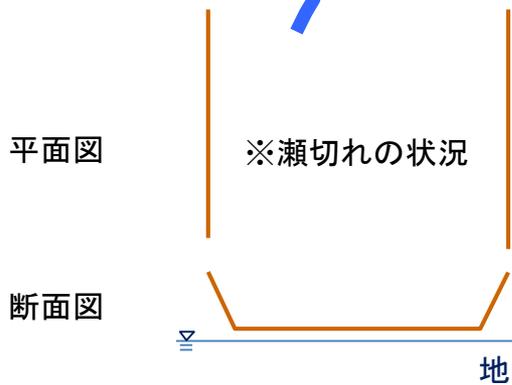
- ・高時川の濁りの状況、水質（濁度）、土砂堆積状況
- ・森林の荒廃状況（開発地を含む）
- ・漁場への影響

※土砂流出に関する学識経験者の意見、地元の方の意見も伺いながら、原因の究明と有効な対応策の検討に努めます。

⑤-1 瀬切れ対策（魚類の一時避難場所および滞筋の確保）

高時川下流において局所的な水域（魚類の一時避難場所）の確保や連続的なみお筋（縦断的連続性）の確保に向け、試行的に水制工を整備する。

位置図



⑪ー5 自然保護地を活用したエコツーリズムの実施

⑪ー7 エコツアーの歩道整備

自然環境保全課実施事業

淀川源流の森 活用・保全事業(R4~6)
 (丹生ダム事業用地と周辺山林の活用と保全)

淀川源流の森の活用・保全の検討(検討委員会の開催)

- ・活用区域と保護区域の区分け
- ・活用方法、保護法方法の検討
- ・エコツーリズムへの活用検討 など R4:3回予定(2回開催済)

淀川源流の森の活用(エコツーリズムの実施)

- ・巨木の調査、自然、森林・山村文化の調査
- ・エコツアーの基盤整備(歩道等)
- ・エコツアーのモデル実施 R4:小原で実施
- ・ツアーガイドの養成 など

淀川源流の森の調査(活用区域と保全区域のゾーニング調査)

- ・自然環境調査実施中

※ R7からのエコツーリズムの本格実施を目指す

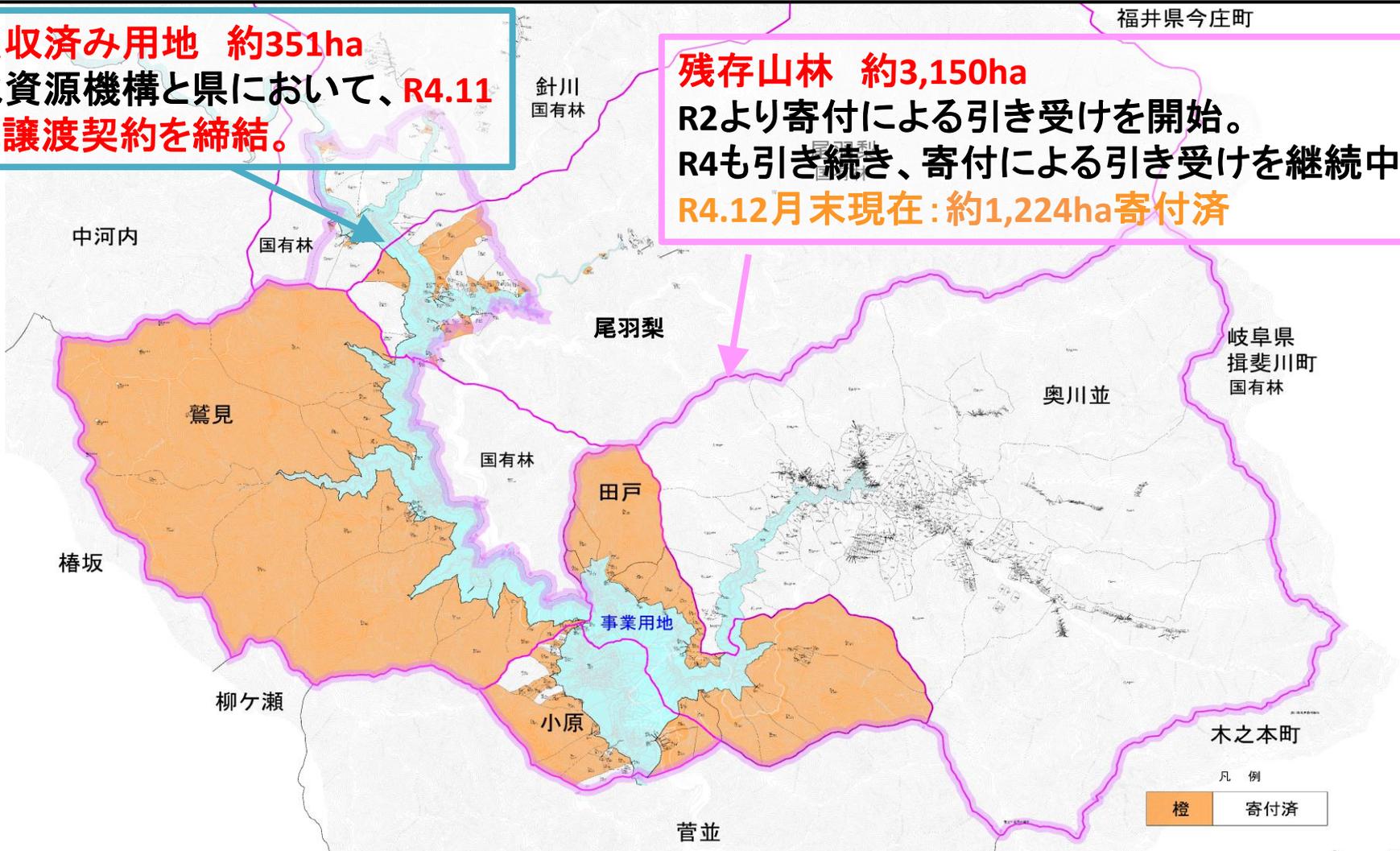
⑭-2 残存山林の寄付引き受け・維持管理

⑭-3 買収済み用地の引継ぎ・維持管理

- ・残存山林の寄付による引き受け
- ・買収済み用地の譲渡に関する協議・調整

買収済み用地 約351ha
 水資源機構と県において、**R4.11**
に譲渡契約を締結。

残存山林 約3,150ha
 R2より寄付による引き受けを開始。
 R4も引き続き、寄付による引き受けを継続中。
R4.12月末現在：約1,224ha寄付済



⑭-5 林道横山岳線の整備

余呉工区の林道整備 R4年度は56mの区間の工事を実施中 (R3は115m実施)

位置図



* 余呉工区の林道整備 6.2kmのうちR3年度までに3.9km完了